

カンボジアで体育の普及活動

私はプノンペンから東へ3時間程の国境に近い街「スパイリエン州」に住んでいます。ここは観光地と言うより、静かな田舎町といった感じで外国人もあまり見かけないローカルな街です。また「スパイリエン行き」のバスが存在しないため、任地へ行く際はプノンペンからホーチミン行きのバスに乗り、勝手なタイミングで途中下車するというスタイルを採用しています。

活動内容は、「中学校での体育指導書普及活動」となっており、全校生徒3000人とされている学校で月曜日から土曜日まで体育を教えつつ、現地教員と共に「ボールが少ない状況でどのように運動時間を確保するか」等、指導法を考え実践しています。

当初は体育の授業自体が行われていないところからのスタートで、初日の午後から僕1人で授業を実施するという状況でした。



高校一年生マット運動の授業

JICA Plaza Cambodia

6th floor, Building #61-64, Preah Norodom Blvd., Phnom Penh
tel : 023-211-673

<https://www.jica.go.jp/cambodia/office/about/ngodesk/about.html>

※ご相談がある場合は予約が必要です。

現在は赴任してから1年が経ち、現地教員からの協力を得ながら本来の活動が出来ています。その傍、中学1年生3クラス、高校1年生4クラスを1人で担当しており、日々の授業から出欠確認、テスト、評価までを行なっています。また担当クラス生徒の保護者対応を経験することもありました。



赴任初日に担当したクラス

日々の活動では、暑さと言葉の壁、子ども達のパワーによって午前の授業が終わる頃にはほとんどの体力を失っていますが、それ以上に学校や生徒の変化を現場で感じられることを楽しんでいます。

西原 大二郎 NISHIHARA Daijiro

大学在学中、初めての海外旅行でカンボジアを訪れ途上国の現状を知る。その後3度カンボジアに通い、新卒で協力隊を受験。現在はスパイリエン州で体育普及活動を行い、放課後に陸上競技部の顧問を務めている。活動で大事にしていることは、何事にも「カンボジア人に合う〇〇」で進めていくこと。趣味は写真、ダイビング。